

事業番号	05 08 12	事業改善シート (27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	手話言語条例制定事業			担当課	部局	健康福祉部	
総合5か年計画	プロジェクト			担当課	課・室	障がい者支援課	
	施策の総合的展開	6-2 いきいきと安心して暮らせる社会づくり		担当課	E-mail	<a href="mailto:shogai-shien@pref.nagano.lg.jp">shogai-shien@pref.nagano.lg.jp</a>	
		2 障がい者支援の充実		担当課	実施期間	H27 ~	

### 1 事業の概要

目指す姿	手話が言語であるという認識に基づき、手話の普及等の施策を総合的に推進するため、手話言語条例(仮称)を制定し、聴覚障がい者の福祉向上を目指す。		
現状(予算編成時)	<p>○平成23年の障害者基本法の改正で、言語に手話が含まれることが明記されたが、手話が広く社会に普及しているとは言えない状況となっている。</p> <p>○聴覚障がい者にとって、手話は日常生活等を営む上で大切な情報獲得やコミュニケーションの手段であることから、手話の普及等を進めていく必要がある。</p>		
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 県の条例を制定するための事業であるため。	
	県民との協働による実施：実施は困難		
成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)		
	手話言語条例(仮称)を制定する。		
	② 事業内容 (単位:千円)		
	項目	実施方法	H27事業実績
			H27 (当初) (決算) H28 (当初)
手話言語条例制定事業	直営	手話言語条例の制定に向けた、有識者や関係団体との意見交換を3回開催	578 541 0
		合計	578 541 0

事業	区分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度
		前年度繰越			
予算額	当初予算			578	
	補正予算				
	合計(A)	0	0	578	0
	一般財源			578	
Aの財源	県債				
	国庫支出金				
	その他	0	0	0	0
	決算額(B)			541	
概算人件費	職員数(人)			2.00	
	概算人件費(C)	0	0	16,552	0
	概算事業費(B(A)+C)	0	0	17,093	0

項目	H26末(実績)	H27			H28目標
		目標	成果	達成状況	

目標に対する成果の状況	「長野県手話言語条例」が平成28年2月県議会において成立し、同年3月22日に施行された。
-------------	--

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようしていきたいか	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 平成28年度以降は条例の趣旨に沿い、県民が手話が言語であることを正しく理解し手話を広く普及することにより、ろう者が地域の中で不安なく暮らし、社会の一員として様々な活動をする機会の確保が図られる事業を展開していく。
-------------------	---